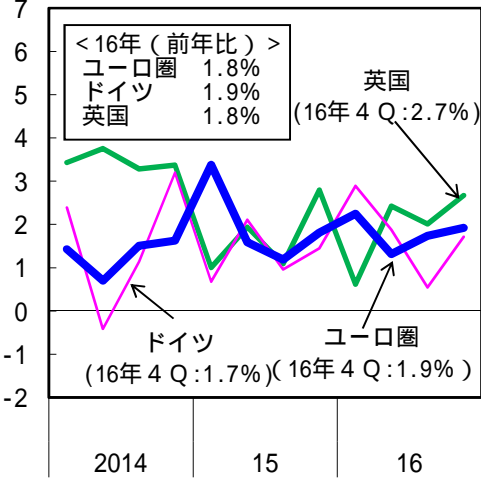


3. ヨーロッパ地域

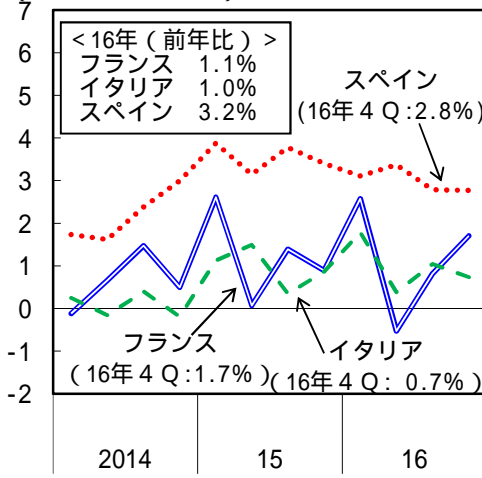
ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、企業部門の一部に改善の遅れもみられるが、景気は緩やかに回復している。
 ドイツでは、企業部門の一部に弱めの動きもみられるが、景気は緩やかに回復している。
 英国では、景気は回復している。

GDP ユーロ圏：2016年10-12月期は前期比年率1.9%成長
 英国：2016年10-12月期は前期比年率2.7%成長

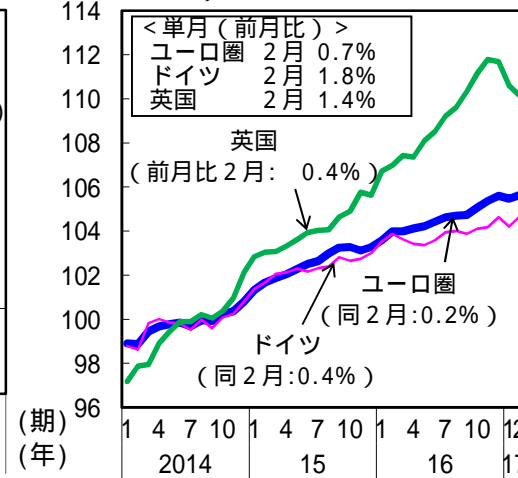
(前期比年率、%)



(前期比年率、%)



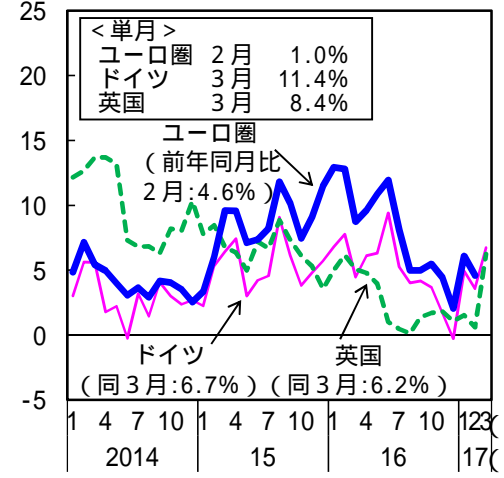
(指数、実質小売売上(3MA)
 2014年 = 100) (除自動車)



個人消費

自動車登録台数(3MA)

(前年同月比、%)

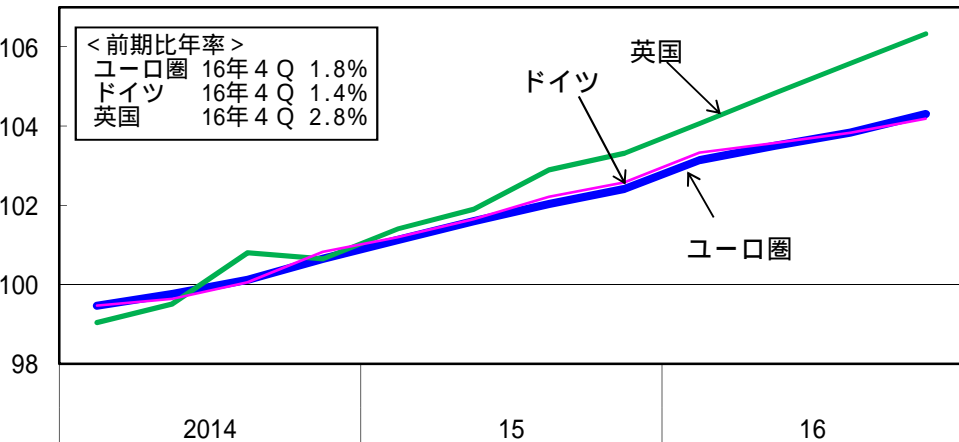


(備考)ユーロ圏は、キプロス、マルタを除く17か国ベース。

個人消費 ユーロ圏：増加

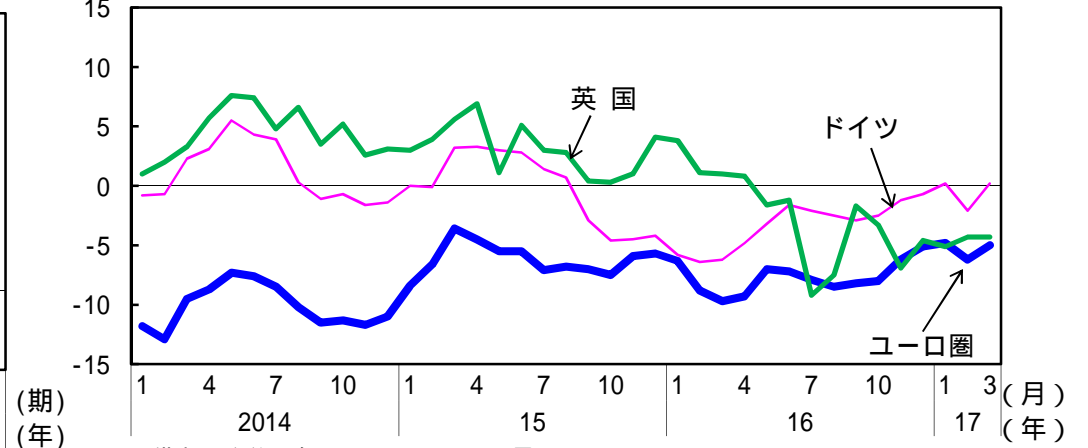
英国：一部に弱めの動きもみられるが、増加

(指数、2014年 = 100)



(DI)

消費者信頼感指数

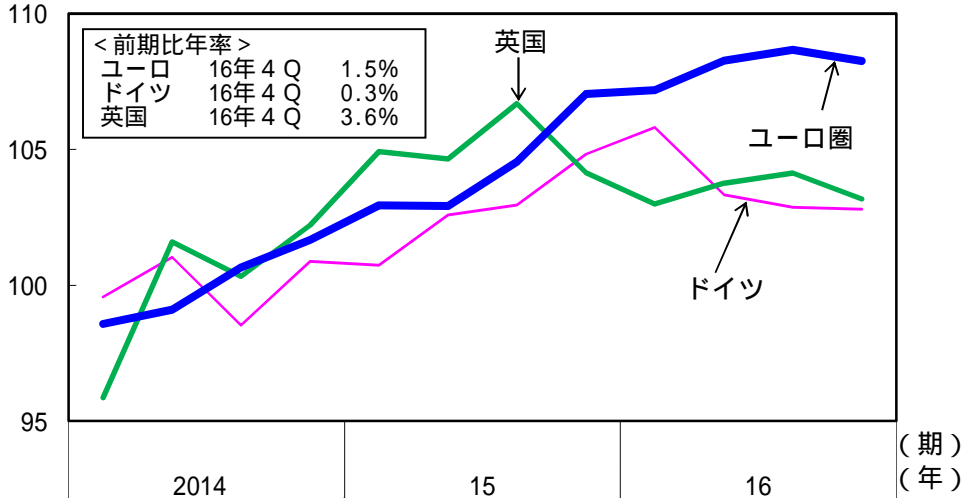


(備考)今後1年間の見通しにつき尋ねたもの。

設備投資 ユーロ圏：機械設備投資はこのところ横ばい
 英国：設備投資は横ばい

(指数、2014年 = 100)

設備投資

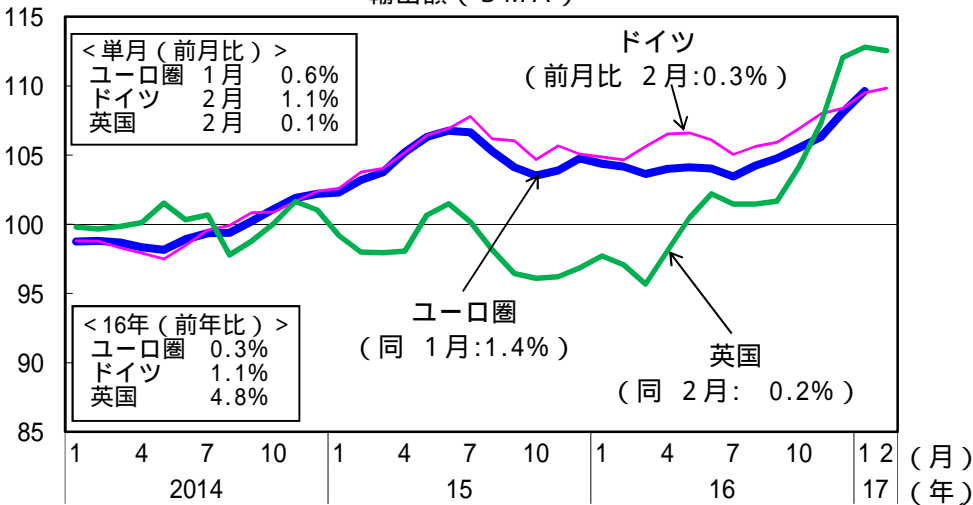


(備考) 1. ユーロ圏及びドイツは公的部門を含む機械設備投資。
 2. 英国は民間の設備投資(住宅は含まない)。

輸出 ユーロ圏：輸出はこのところ持ち直しの動き

英国：輸出は増加
 輸出額(3MA)

(指数、2014年 = 100)



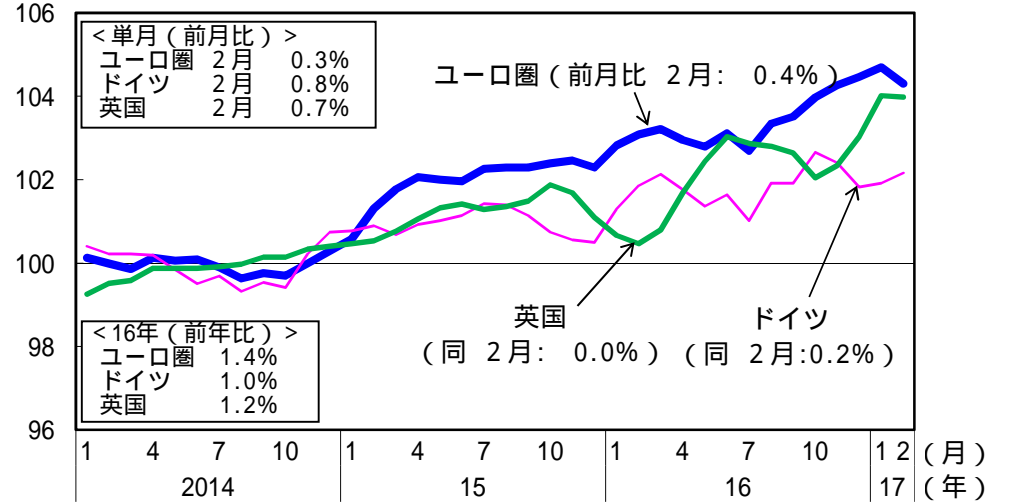
(備考) ユーロ圏は圏外向けのみ。

生産 ユーロ圏：生産は持ち直しの動き

英国：生産はこのところ持ち直しの動き

(指数、2014年 = 100)

鉱工業生産(3MA)

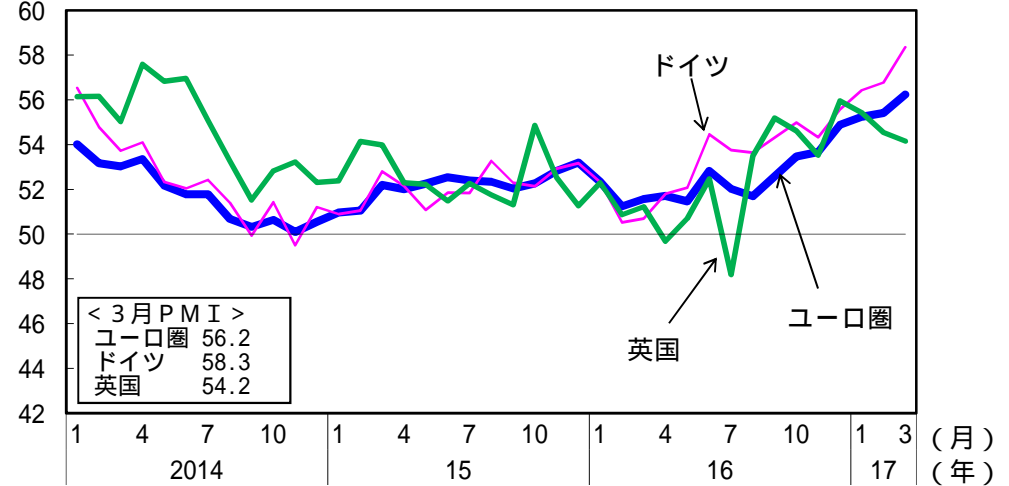


ユーロ圏	1.4%
ドイツ	1.0%
英国	1.2%

(同 2月: 0.0%) (同 2月:0.2%)

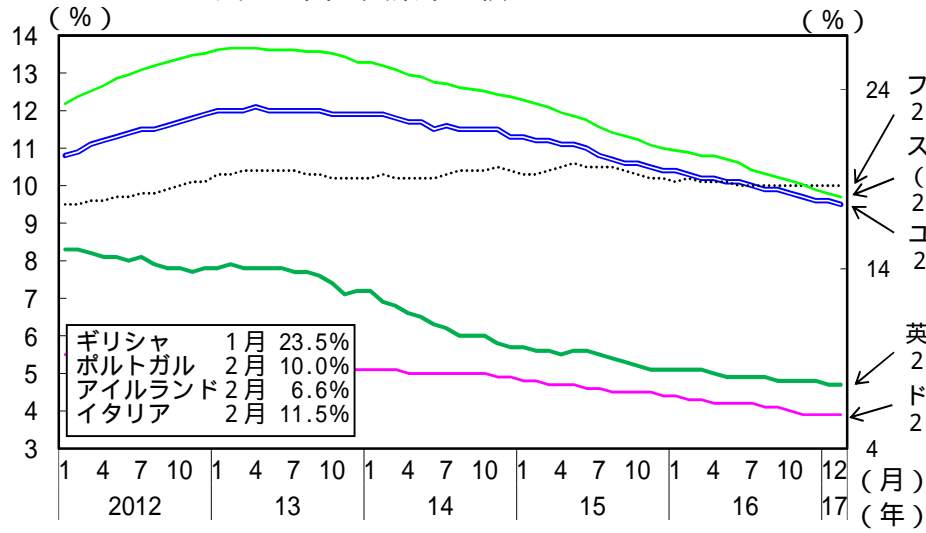
製造業購買担当者指数(PMI)

(DI)

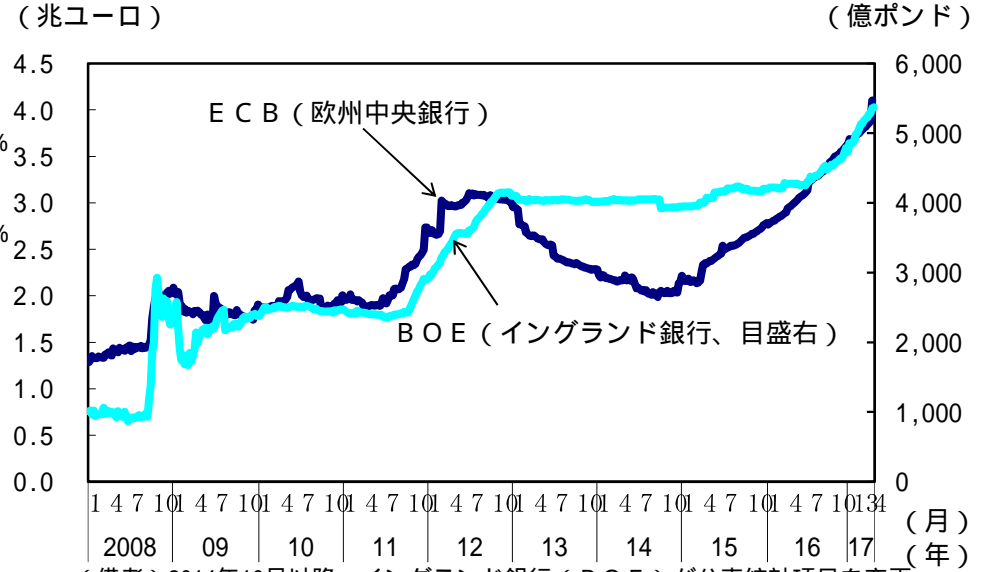


(備考) 1. 新規受注、生産、雇用、サプライヤー納期、原材料在庫について前月と比べた当月の変化を調査し、「改善(1p)、変化なし(0.5p)、悪化(0p)」として指数化。
 2. ユーロ圏内3000社の製造業購買担当者を対象にしている。

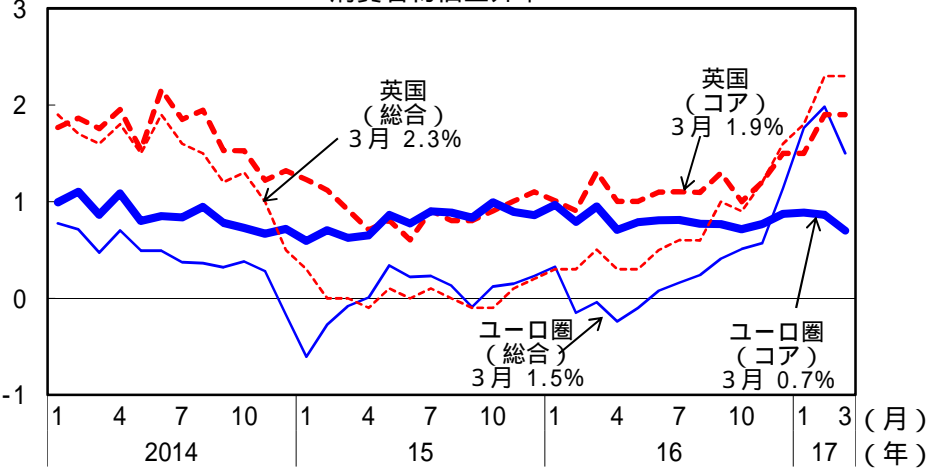
雇用 ユーロ圏：失業率は低下
 英 国：失業率は横ばい



中央銀行のバランスシート

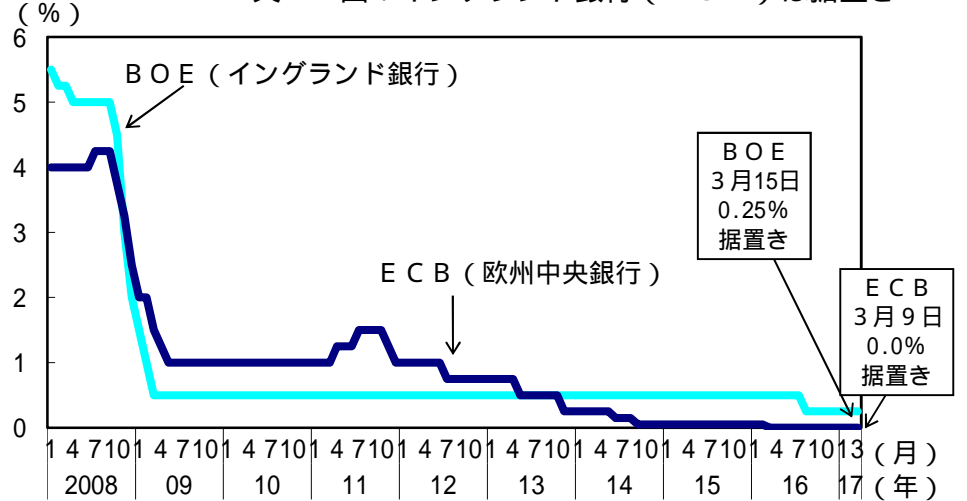


物価 ユーロ圏：コア物価上昇率はおおむね横ばい
 英 国：コア物価上昇率は上昇
 消費者物価上昇率



(備考) 1. ECBのインフレ参照値は2%を下回りかつ2%近傍。BOEのインフレ目標は2%。
 2. コア消費者物価は、総合からエネルギー、非加工食品を除いたもの。

政策金利 ユーロ圏：欧州中央銀行 (ECB) は据置き
 英 国：イングランド銀行 (BOE) は据置き



(備考) ECBでは、2014年6月より中銀預金金利にマイナス金利を適用 (現在 0.40%)。その他に、スイス、スウェーデン、デンマーク等で中銀預金金利にマイナス金利が適用されている。